

広報広聴常任委員会

議会だより171号 発行について

平成30年6月定例会審議内容を主とし、主な議案、一般質問、各委員会、一部事務組合報告、第13回議会報告会等を掲載、様々な議会活動を分かりやすい便りとなるよう努める。初校読み合わせは2グループにて実施する。再校にて指摘点の確認をすることで終了。

その他議会だより 決定事項

- 全国広報研修会への参加にて、議会だより発行の様々な全国事例を学ぶ。(全国町村議員会館にて)
- 委員会にて議会だより編集要項作成、例規審査会を経て決定。及び編集手引きも作成、委員会内の確認事項で活用。
- 次号議会だよりは11月1日発行とし、印刷業者にも確認し決定する。



全国広報研修会参加＝H30. 7. 12

第13回議会報告意見交換、報告書の作成及び次回開催について

①今回も議会報告は最小限の報告に留め、意見交換に多くの時間を取った。テーマは子育て環境の充実について、「地域のつながり」(コミュニティ)

ICTタブレットの導入審議について

①現代議会に即した活用検証では、ペーパーレス化による紙資源の削減・議会活動、災害現場の写真・動画の撮影・記録、送信の敏速化・各種説明資料等への活用・議案等、膨大な資料をタブレット内に収められるなど効果があげられる。

②ICT導入検証として町執行へ、9月議会での議会対応ペーパーの削減調査を依頼する。



富士ソフトタブレット研修＝H30. 10. 5

③委員個人タブレット、事務局現状機器を活用し、ペーパーレス化他、様々なICT導入効果検証を進めるため試行を開始する。

事例として●事務局よりの諸連絡、資料及び議員からの事務局送信。●議員同士の相互送信。●委員会での受信、会議記録の保存。●写真、動画の活用等が10月より実施される。

議員定数等検討特別委員会

6月13日の委員会 について

町民1000名を無作為に抽出し行った「議員定数等に関するアンケート」について協議、寄せられた総数256名、内男性122名、女性133名、性別未記入1名の結果と意見に対し、8月1日発行議会だより「らんざん」第171号で報告、町のホームページにすべて掲載することとした。

6月27日の委員会 について

①5月27日に開催された「議員定数等に関する町民との意見交換会」を振り返って意見協議を行った。意見は、①女性の参加が少なかつたこと
◎先にファシリテーターの中村先生から問題意見を聞いて、発言も出しやすく進行もよかつた ②参加者も一生懸命に心えてくれた等。

7月17日の委員会 について

①8月19日開催予定の公聴会公述人の募集をしたが、7月10日までに公述人の申し出がなく、協議の上、公聴会開催の中止を決定した。なお広報嵐山9月号に中止のお知らせを載せることとした。

②公聴会中止による今後のスケジュールについて協議、議員が考えている定数・報酬について、メリット・デメリットを次回に出す。また10月の委員会で結論が出せるように協議を早めることとした。

8月3日の委員会 について

①定数報酬について、これまで取り組んだ住民アンケート、意見交換会等の町民の声

も参考にしながら、定数の増、現状維持、削減の場合のメリット・デメリット、報酬の増額、現状維持、減額した場合について意見を出し協議した。

②特別委員会の結論を求める

ことについて協議、スケジュール等の案を確認し、審議の進め方は、定数について10月上旬に議員定数案の採決、続く報酬案の採決をすることとし、委員会を進めることとした。



委員会風景＝H30. 10. 1